

## ●大船渡湾港内の水質改善

### 【経緯】

大船渡湾は水の流出入が少ない閉鎖性水域を形成しています。このため、悪化した水質が浄化されにくい特徴があります。

また、東日本大震災の影響による湾口防波堤の倒壊、海底へドロの一部流出やガレキ等の流入により、大船渡湾の環境は、震災前と著しく変化しており、今後の水質の変化を注視する必要があります。

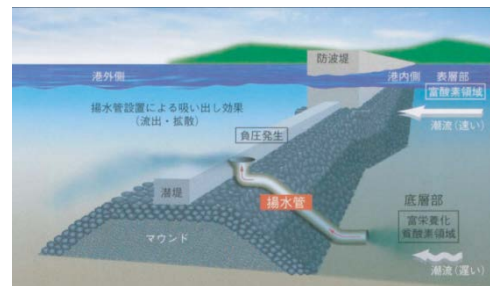


大船渡湾全景

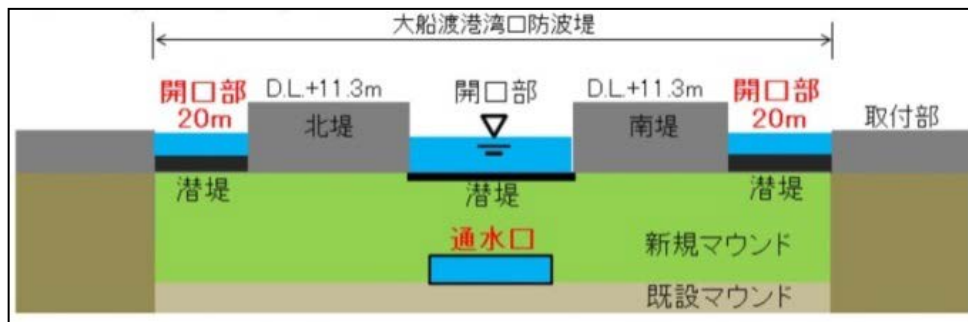
### 【活動状況・成果】

閉鎖性の強い大船渡湾域における水域の悪化を改善するため、負圧を利用した海水交換装置の技術開発に係る取組が行われました（H17~18に実証実験実施）。

また、東日本大震災で被災した湾口防波堤の復旧において、新たな海水交換対策を検討中です。



負圧を利用した海水交換装置の概要



海水交換対策を取り入れた湾口防波堤の復旧イメージ

今後、大船渡湾では環境基準の達成を維持するため、「大船渡湾水環境保全計画」に基づき、公共下水道事業や漁業集落排水事業、浄化槽設置整備事業を推進するとともに、市民・事業者・行政がそれぞれの役割を再認識するなど、さらなる汚濁負荷量の削減に努めることが重要となっています。

大船渡市 HP <http://www.city.ofunato.iwate.jp/www/toppage/000000000000/APM03000.html>

(平成24年度版 大船渡市の環境 より)

東北地方整備局港湾空港部 HP <http://www.pa.thr.mlit.go.jp/kakyoin/>

(第1回 東北港湾ビジョン有識者委員会(仮称) より)

(港湾・空港ガイド/岩手県 より)

仙台港湾空港技術調査事務所 HP <http://www.pa.thr.mlit.go.jp/sendaiigicho/>

(東北港湾の技術開発ビジョン 3.3.技術開発課題・項目 より)